

OPERA HIGHLIGHTS

CARMEN

オーケストラと

3人の実力派歌手による

オペラアリアの数々

メゾ・ソプラノ
林 美智子
©Toru Hiraiwa

指揮
角田 鋼亮
©Makoto Kamiya

バリトン
近野 賢一

テノール
中井 亮一

2024

11.16

[sat]

14:00 open

14:30 start

管弦楽
セントラル愛知交響楽団

オペラハイライト「カルメン」ナレーション付き

会場 / 可児市文化創造センター ala 主劇場

チケット / [全席指定・税込] 一般 6,000円 25才以下 3,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

発売日 2024.9.14 (土) 9:00 ~ (電話予約は翌15日 (日) 9:00 ~)

■主催：(公社) セントラル愛知交響楽団 ■共催：(公財) 可児市文化芸術振興財団



近年目覚ましい活躍を見せる角田鋼亮とセントラル愛知交響楽団、
林美智子ら3人の実力派歌手の演奏で、
前半はオペラ「カルメン」をハイライトで、
後半はオペラの名アリアをたっぷりとお聴かせします。

PROGRAM ビゼー …………… 歌劇「カルメン」ハイライト
ドヴォルザーク …………… 歌劇「ルサルカ」より“月に寄せる歌”
ヴェルディ …………… 歌劇「リゴレット」より“女心の歌”
モーツァルト …………… 歌劇「フィガロの結婚」より“もう飛ぶまいぞこの蝶々”

PERFORMER



©Makoto Kamiya

指揮 角田 鋼亮 Kosuke TSUNODA

東海高校卒業後、東京藝術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年第3回マラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルク交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団など主要オーケストラと共演している。2016年「第11回名古屋ベンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市立文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を、2019年より常任指揮者を務める。2016-2020年大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。2024年4月より、セントラル愛知交響楽団音楽監督に就任。



©Toru Hiraiwa

メゾ・ソプラノ 林 美智子 Michiko HAYASHI

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。2003年国際ミトロプロース声楽コンクール最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。二期会、新国立劇場を中心に数多くのオペラに出演、2015年には紀尾井ホールにて「オリンピアアデ」のアルジェーネ、日生劇場にて「ドン・ジョヴァンニ」エルヴィーラ役と、初役に挑み卓越した歌唱と抜群の存在感を示した。チョン・ミョンフン、パーヴォ・ヤルヴィなど国内外の指揮者と主要オーケストラに共演を重ね、また、モーツァルトのダ・ポンテ三部作オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」を自らプロデュースするなど人気、実力ともに群を抜くメゾ・ソプラノとして幅広く活動している。CDは、「赤と黒」「地球はマルイゼ〜武満徹：SONGS」「ベル・エクサントリック〜林美智子ベル・エポック歌曲集」をリリース。大阪音楽大学特任准教授。オフィシャル・ホームページ：<https://hayashimichiko.themedia.jp/>



テノール 中井 亮一 Ryoichi NAKAI

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業、同大学院修了。2005年に渡伊、スカラ座音楽院オペラ研修所修了。スカラ座、フェニーチェ歌劇場、Rossini Opera Festivalなどイタリア各地で出演。帰国後は藤原歌劇団の主役級テノールとして「魔笛」「セビリアの理髪師」「ランスへの旅」「夢遊病の女」「ドン・パスクワレ」「椿姫」「ファルスタッフ」「ホフマン物語」「ファウスト」「タ鵜」等のオペラや、「メサイア」「第九」「カルミナ・ブラーナ」等の独唱、リサイタルほか各種コンサートで活躍。2022年2月には「愛の妙薬」ネモリーノ役で新国立劇場本公演に主演デビューし好評を得た。東京文化会館、日生劇場、新宿文化センター、オーチャードホール、愛知芸文、御園座、京都南座、大阪ザ・シンフォニーホール、兵庫芸文など全国主要劇場で活躍している。山口県芸術文化振興奨励賞受賞。同県平生町イタリアーナひらお観光大使。桜美林大学講師。名古屋二期会研修所講師。藤原歌劇団団員。



バリトン 近野 賢一 Kenichi KONNO

京都市立芸術大学大学院修了。青山音楽賞新人賞受賞。青山財団より研修助成を受けて渡独し、フライブルク音楽大学声楽科ならびにミュンヘン音楽大学リート科修了。国内外にてドイツ歌曲によるリサイタルを意欲的に行っている他、ベートーヴェン「第九」や、パッハの受難曲をはじめとするオラトリオのソリストとしても多数出演している。またオペラでは「フィガロの結婚」（伯爵）、「魔笛」（パパゲーノ、弁者）、「ペレアスとメリザンド」（ゴロー）、「サンドリオン」（パンドルフ）などに出演。2018年に1stCD『美しい五月に〜シューマン歌曲集』（レコード芸術誌準推薦盤選出）、2022年には2ndCD『冬の旅』（同推薦盤選出）をリリースし、各誌で絶賛されている。令和4年度名古屋市民芸術祭賞受賞。現在、岐阜大学准教授、名古屋音楽大学非常勤講師。



管弦楽 セントラル愛知交響楽団 Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年を迎えた。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任（2024年度より音楽監督）。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超！有名曲」「Wコンチェルト」などのシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼や学校公演にも数多く出演。海外（2007年中国・2009年タイ・2017年韓国）でも公演し成功を収める。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ベンクラブ賞」受賞。

〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センターala インフォメーション

Tel.0574-60-3050 9:00～19:00／火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み



インターネット
予約対象



webページ



チケットレスQ
対象公演



当日ハーフプライス

※割引サービスの詳細はアラホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センターala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311

9:00～22:30（火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み）

交通アクセス

■東海環状自動車道可児・御嵩ICから約15分

■中央自動車道 多治見ICから国道248号線経由で約25分

■名鉄名古屋駅より約50分・日本ライン今渡駅下車、徒歩10分

■JR名古屋駅より約70分・可児駅下車、タクシーで約10分、徒歩30分

f kpaciala

ig kani_0727

X @kani_ala